

開催のご案内

国内外のスペシャリストが集結！
サイバーディフェンス最前線を知る！

CYDEF 2024

国際サイバー・情報安全保障カンファレンス



【テーマ】

脅威と共創～技術と連携で挑む実践力の獲得

2024年12月4日(水)～12月6日(金)

「オンサイト(対面開催)＋オンデマンド配信(12月9日～31日)」

主催：一般社団法人 サイバーディフェンスイノベーション機構

会場：グランドプリンスホテル新高輪 天平の間・平安の間

こんな方に
おすすめ
です

- サイバーディフェンス／セキュリティについてこれから勉強したいと考えている方
- 国際問題に関心があり、サイバー領域の状況についても知りたいと考えている方
- サイバーセキュリティ関連業務に従事され、国際関係の文脈も理解したいと考えている方

CYDEFとは

情報の発信、認識の共有、連携の確立を目的として、世界のサイバー分野の有識者を集め、議論を通じてその深化と普及を図るためのカンファレンスです。

2018年に第1回目の会合を開催してから過去6年間で延べ約300名の登壇者、約5500名の聴講者の方々が集い、その規模は年々大きくなってきております。

今年7回目を迎えるCYDEF2024では、昨年同様提携しているNATO諸国を中心とした各研究所のオーガナイズドセッションを中心に、その枠組みをインド・太平洋諸国にも拡大していきます。

今後回を重ねる中に、国内外、また産官学のハブとして位置付けていくことができると考えております。

カンファレンスの特徴



世界各国から有識者を招聘

これまでのように各国の閣僚、サイバー大使、サイバーコマンダー、大学の研究者、企業の経営者等、サイバーディフェンスイノベーション分野における有識者を、今年も招聘いたします。

日英同時通訳による 理解の促進

英語が得意でない方のために日英同時通訳を用意し、有識者による議論を専門用語を含め、適切に翻訳した内容で聴講することができます。



登壇者(以下の方々を含め約50名)



横浜 信一

日本電信電話株式会社 グループ
チーフ・インフォメーション・
セキュリティ・オフィサー (CISO)
NTTセキュリティホールディングス
株式会社 代表取締役社長



ジェイソン ブラウン

米陸軍サイバー研究所
助教授、中佐／博士



ヨーゼフ シュローフル

Hybrid COE戦略・防衛担当
副センター長、大佐／博士



齋藤 孝道

明治大学サイバーセキュリティ
研究所長



フィル サスマン

ノリッジ大学応用研究所
(NUARI) 所長



ジョセフ ジャーネキ

国王立防衛安全保障研究所
(RUSI), リサーチフェロー

脅威と共創 ～技術と連携で挑む実践力の獲得

12月4日(水) Day 1【現代紛争と認知戦】

Session1-1 認知戦1:「認知優位性を獲得するためのサイバー関連技術の活用」

Session1-2 現代紛争1:「今日のウクライナでの事態が明日のアジアで起こることを防ぐために:
NATOとインド太平洋パートナーシップはどのようにしてグローバルな安全保障課題に
対処できるのか?」

Session1-3 認知戦2:「敵対的影響下におけるAI:兵器としての認知・現実操作」

Session1-4 現代紛争2／重要インフラ防護1(ファイナンス):「ハイブリッド領域における金融セキュリティ
— 国家安全保障、国内安定性、軍事優位性の重要な原動力」



12月5日(木) Day 2【重要インフラ防護】

Session2-1 重要インフラ防護2(エネルギー):「エネルギーインフラのサイバーセキュリティとレジリエンス」

Session2-2 重要インフラ防護3(交通&ロジスティクス):「国際貿易の保護 — ロジスティクスインフラの
レジリエンス強化」

Session2-3 重要インフラ防護4(通信システム):「衛星通信(SATCOM)に対するサイバー脅威の特定と
回復力の強化」

Session2-4 重要インフラ防護5(総括):「台湾有事に備え、今準備すべきことは何か」

聴講者登録費

(右記金額には消費税10%が
含まれています。)

	一般(インダストリ)	学校関係者	政府関係者	学生※2
オンサイト※1	30,000円	15,000円	5,000円	2,000円
オンデマンド	10,000円	5,000円	2,000円	1,000円

※1 オンサイト登録者はオンデマンドも視聴可 ※2 学生には社会人学生は含まない

【お問合せ】

CYDEF2024運営事務局(運営代行:株式会社イー・シー)
cydef_secretariat@ec-mice.com

<https://cydef2024.cydef.net/>

